

生活協同組合コープあいちは、3月4日に、ロシア軍によるウクライナ侵攻についてロシア政府に抗議し、武力行為の即時停止を求める声明を発表しました。そして、国際社会が対話と外交を通じた平和的な解決への最大限の努力をおこなうことを呼びかけています。

平和なくらしを大切にする私たち実行委員会は、軍事紛争を口実にして、日本の国是である非核三原則に反する「核共有」や、日本国憲法（9条）改憲につなげる動きには反対です。日本国憲法について学び、ロシアによるウクライナ侵攻に対して、市民としてなにができるか「憲法学習会」で、一緒に考えましょう。DVD講演は2020年1月19日に行われた内容です。

情勢報告：ウクライナ情勢について

- ・現地への医療品等（資金）支援のために（チェルノブイリ救援中部）
- ・日本（愛知）への避難を受入れるために（NPO名古屋難民支援室）

DVD講演：森英樹さん

（名古屋大学名誉教授・憲法学/故人）

意見交換：いま私たちにできること

2022年3月27日（日） 13時半～16時

憲法学習会

オンライン
併用

会場：名古屋市千種区・地下鉄本山駅（5分）
生協生活文化会館4階（定員40名）

主催：くらしと平和・憲法を守る実行委員会
（コープあいち・コープあいち労働組合・コープあいち9条の会、
コープあいちOB9条の会など七団体で構成）

参加費：無料

【申込・問い合わせ先】

コープあいち組合員活動支援部まで 電話かQRコードから
052-703-6055（月～金 午前10時～午後5時）

参加者名、連絡先、メールアドレスをお伝えください。

- ※ 申し込みいただいた方に、参加IDを送ります。
- ※ Web配信は通信量が多いため、スマートフォンやタブレットで受信する場合、ご本人の責任の上でご自宅などのWi-Fiのご使用をおすすめします。
- ※ お名前、連絡先はこの企画の運営に関わって連絡が必要な時に使用します。



「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」にご協力下さい。



（Web署名 ↑）

生活協同組合コープあいち・生活協同組合コープみえ・生活協同組合コープぎふ
日本生協連、医療福祉生協連、大学生協連など全国の生協が声明を発表しています。
コープあいちの声明を紹介します。

ロシアのウクライナ軍事侵攻に抗議し、即時中止と平和的解決を求めます

2022年2月24日、ロシアはウクライナへの軍事侵攻を開始し、尊い人命が奪われています。この侵攻は、武力行使を禁止する国連憲章に対する重大な違反であり、軍事力の行使による真の平和などありえないことを強く訴えます。

生活協同組合コープあいちは、設立以来大切にしてきたスローガンに「平和とよりよい生活のために」を掲げています。愛知県にもウクライナやロシアと様々なつながりを持った組合員、県民がたくさんおり、非常につらい出来事で無関心ではできません。いかなる理由があっても、戦争による国際紛争の解決、自国主張を相手に押し付けようとする武力行使に断固反対します。

また今回の一連の事態の中で、ロシアのプーチン大統領が核兵器使用を示唆したとされることは、世界で唯一の戦争被爆国である日本国民として断じて容認することができません。こうしている今も、私たちと同じようにくらすウクライナの人々の生活が脅かされ、命の危険にさらされていることに強い憤りを表明します。

生活協同組合コープあいちは、このロシア軍によるウクライナ侵攻についてロシア政府に抗議し、武力行為の即時停止を求めます。また、国際社会が対話と外交を通じた平和的な解決への最大限の努力をおこなうことを求めます。

平和とよりよい生活のために

2022年3月4日 生活協同組合コープあいち 理事会

私のメッセージ

- ・ロシアによるウクライナ侵攻をやめさせ、ウクライナの人々を支援するために、できること、よびかけたいこと、学習会で知りたいことを書いて 学習会に参加ください。

くらしと平和・憲法を守る実行委員会の学習企画ご案内

《YouTubeで限定公開中！》

2022年2月26日（土）

「平和憲法を考えるつどい」

参加できなかった方はご覧ください。



《次回学習会の案内》

2022年5月28日（土）午後

「核兵器禁止条約」を力に（仮）

会場 生協生活文化会館4階（オンライン併用）